

2. GAPの効果

GAPを実践することで、「食品安全」、「環境保全」、「労働安全」、「人権保護」、「農場経営管理」の各分野での改善効果はもとより、農業経営のレベルアップや安定化への効果も期待できます。

①安全な農産物の生産

②環境の保全

③農業者の安全確保

④農業者の人権保護

⑤適正な農場運営

①農産物等の品質向上

栽培や出荷調製時の品質低下のリスク軽減等を図ることにより、結果として農産物の品質向上や安定化につながります。

②農業経営の改善

- 整理整頓などによる無駄の排除
- 改善活動による経営の効率化
- 後継者の育成確保

③信頼性の向上

農場ルールの明確化や記録の徹底により、消費者等への的確な情報提供が可能になり、産地の評価や信頼性の向上につながります。

参考① 県内のGAP認証農場の声

- ・コミュニケーションが増え、失敗を未然に防げるようになった
- ・従業員に責任感やコスト意識が出てきた
- ・作業効率アップで残業時間が減った



- ・農薬使用一覧で農薬散布回数
の多さに気づいた
- ・品質や生産量が向上した
- ・取引先からのクレームが減った

参考②

認証取得に取り組んだ効果の例
(認証取得経営体への訪問調査結果)

肥料・農薬の管理において有効であり、生産物への交差汚染リスクが軽減したと感じる。【個人経営体・野菜】

以前は感覚で施肥していたが、データを蓄積・分析して適正施肥に努めるようになった。【個人経営体・野菜】

労働安全の意識が高まり、従業員が自主的に機械の整備・点検に取り組むようになった。【法人経営体・果樹】

GAPに基づく作業への教育・訓練は、外国人技能実習生の育成にも大変有効【法人経営体・野菜】

家族内の役割分担が明確化され、各人の責任感も向上した。【個人経営体・野菜】

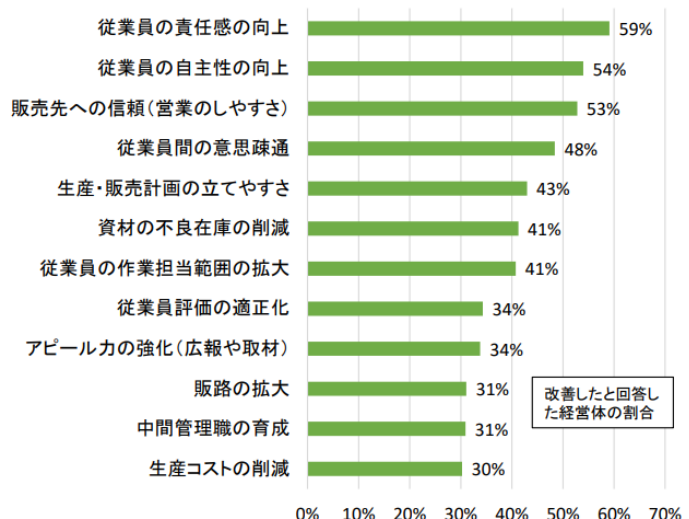
GAPの取組に伴う片付けや記録の手間は増えたが、整頓された環境で計画に基づき効率的に作業を実施できるようになり、全体の作業時間の減少につながった。【法人経営体・穀物】

認証取得により実需者から前向きな評価が得られるようになった。お中元・お歳暮商品にも取り上げてもらえるようになった。【法人経営体・野菜】

※ GAP認証取得経営体への訪問調査の結果から一部を抜粋

出所：令和元年度GAP導入影響分析のための調査委託事業（農林水産省）

認証取得前後で改善した内容
(認証取得経営体へのアンケート結果)



※ GAP認証取得経営体(母数589)へのアンケートの結果、3割以上の経営体が「かなり改善した」「改善した」「やや改善した」と回答した項目を掲載
出所：令和元年度GAP導入影響分析のための調査委託事業（農林水産省）